

編集後記

- 研修会などで「まわりの方と話し合ってみてください」と促されることがありますが、大人でもちょっと緊張します。授業のグループワークのときの子どもたちも、同じような気持ちなのかもしれません。学級の心理的安全性が十分に確立されていないうちは、より丁寧に子どもたちの人間関係を観察し、「隣の人と」「4人グループで」と細やかに指示を出すなど、子どもたち同士だけでなく、教師のサポート的な姿勢も大切だと思います。
- 「チーム担任制」と一口に言っても、輪番制だったり、2人体制だったり、その内実に多様性が見えた特集2でした。業務軽減やフォロー体制の充実などのメリットが目されるチーム担任制ですが、学級担任制で培ってきた学級経営力をどう活かすか、どのように若手教員の育成を図るかなど、よりよい制度へと磨き上げるための議論の余地を感じました。(き)

次号のお知らせ

- 特集1 「言い訳」という子どもからのメッセージ
ネガティブにとらえられがちな「言い訳」を、子どもからのメッセージという視点でとらえなおす特集です。子どもの言い訳の中にある真意や心情、言い訳をする子どもとの向き合い方について考えます。
- 特集2 “きょうだい”の悩みや負担を理解する
病気や障害のある兄弟姉妹をもつ“きょうだい”は、特有の悩みや負担を抱えていることがあります。きょうだい当事者や支援者の立場から、教師にできるかわりや寄り添いのヒントをお届けします。



月刊学校教育相談

2024年 令和6年 11月号

定価 880円 (本体 800円)

2024年11月1日発行

●発行所

ほんの森出版株式会社

〒145-0062

東京都大田区北千束3-16-11

電話 03-5754-3346

FAX 03-5918-8146

URL <https://www.honnomori.co.jp>

●編集企画 学校教育相談研究所

●発行人 小林敏史
編集担当：金原優

●印刷所 研友社印刷(株)

ほんの森掲示板



- 8月29日の『読売新聞』朝刊1面のコラム「編集手帳」は、「本のタイトルとしてはやや長い。『明日も元気に学校に行くための先生たちの「お守り言葉」』(ほんの森出版)という文集が手元にある」で始まります。この本は『月刊学校教育相談』2024年1月増刊号を単行本にしたもので、皆さんのお手元にもあることと思います。記事は、文部科学省が教員の働き方に関する改革案をまとめ、教員を約7,700人増やすというニュースを受けてのもので、本誌裏表紙に広告を掲載しています。お知り合いの先生に、ぜひおすすめください。

●本誌の2024年4月号からの1年間の誌代は13,200円(税込 増刊号2冊を含みます)。振替口座 00140-4-768848 雑誌・書籍のご注文は、書店もしくは直接小社にどうぞ。本誌定期購読の場合は送料サービス。書籍・バックナンバーのご注文は1冊につき送料100円(3冊以上送料サービス)でお送りします。お支払いは送本時同封の郵便振替用紙で。

●**文書ファイル配布** ページ下にこのマークが入っている
※詳しくは奥付を! 資料のファイル(ワード・パワポ・PDFなど)を希望の方はホームページからご連絡ください。

ほんの森出版

検索